

# JOBA 通信添削指導日本語作文 入試作文対策コース 1

## 《コース 1 の目的》

このコースでは、自分が今まで体験してきたことや自分の考え、物事に対する見方を整理し、読み手が納得・共感できる構成で書くことができるようにすることを目的としています。

相手に自分の経験や考えを的確に伝えるには、頭の中にあるものを整理したり取捨選択したりして、話を整える必要があります。また、課題に適した内容を取り上げるにはこれまでの経験を振り返り、それを「言語化」しておく準備が必要です。

そのため、本コースの主な練習目的は、

- \* 日本語で文章を書く練習
- \* 海外生活を思い出し、言語化する練習
- \* 受験作文の構成を学ぶ練習

となります。

※これは通信添削指導であり、授業ではありません。

## 《教材について》

各課題は以下のように構成されています。取り組む課題は海外生活がメインです。

- ① ワークシート
- ② 下書きフォーム
- ③ 清書（原稿用紙）

① ワークシート： 必要だと思われる時間を設け、ご家族で話し合いながら取り組みます。写真を見返したり日記を読んだりしながら当時のことを振り返り、思い出してみてください。保護者の方は、「こんなことがあったよね」「この時、こんなことを感じたのかな」など、思い出の補足やワークシートをまとめる作業のヘルプをしていただいてもかまいません。

② 下書きフォーム： 例文がありますので、できるだけ一人でまとめる練習をしましょう。保護者の方のサポートが必要な場合は、随時必要と思われるときにお願います。ただ、このコースは自分で考えた言葉を使い、相手に伝える文章を書く練習です。そのため、生徒に代わって文章を作ったり書いたりすることはお控えください。

③ 清書： 縦書き原稿用紙を使い、下書きフォームに書いた内容を清書します。これは生徒一人で文章作成しましょう。

この一連の流れを、どのように取り組むかは人それぞれです。

土日にまとめて①～③まで取り組む方もいれば、1週目は①、2週目② & ③という方もいます。人それぞれ、生活環境や学校の状況が異なりますため、ご自身の取り組みやすいようにスケジュールをたてて取り組んでください。**受講期間は4か月間**です。

※課題に取り組む際の制限時間は設けておりません。

#### 【補足】

\* 辞書等は使用していただいて構いません。

このコースでは、「日本語で文章を書くこと」が大事です。辞書を使って、わからない言葉や漢字を調べ、また自分なりに探してみることも大切なステップです。

\* インターネットを使って、同じ国に住んでいた人達の経験談など色々と検索していただいても問題ございません。まずは書き慣れること、そして海外での経験を思い出すことがとても重要です。

#### ≪取り組むペース≫

全3回分課題を、基本的に 1課題ずつ、月1回のペースで進めていただきます。

#### 【初稿作文提出→添削&返却→書き直し作文提出→添削&返却】

という流れで、1課題が終了します。やり取りはすべてPDF・メール上になります。オンラインレッスン、対面授業でのフォローはございませんので、ご注意ください。

JOBA 通信添削指導では「書き直し」を重視しております。書き直しをすることで理解が深まるからです。よって、添削は表現の指摘・修正にとどまらず、構成や内容にも言及いたします。添削アドバイスを確認しながら書き直しに取り組みましょう。

※添削期間は7営業日です。(平日月～金 土日祝、長期休み含まず)

1 課題練習しただけでは構成や答え方、適切な表現方法は身につけません。似たような課題を繰り返し書くことで、徐々に身につけていきます。

最終的にはだれにも頼らず、自分ひとりの力で受験作文を制限時間内に書きあげなければいけません。受験前に焦ることがないように、時間に余裕がある時期から時間をかけてじっくり取り組んでいきましょう。

